

2019年11月29日

No. 19-349

株式会社 伊予銀行

SDGs企業向け私募債(無担保社債)の受託について

～SDGsの達成に向けて取り組んでいるお客さまをサポート～

株式会社伊予銀行(頭取 大塚 岩男)は、山陽物産株式会社様(愛媛県伊予市、代表取締役社長 武内 英治様)の発行するSDGs企業向け私募債を受託し、財務代理人を務めることになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

この私募債は、一定の財務基準を満たし、かつSDGsの達成に向けて取り組んでいる優良企業が、その信用力を背景に発行する無担保社債です。


当行は、お客さまの資金調達手段の多様化ニーズにお応えするため、今後も私募債受託業務に積極的に取り組んでまいります。

記

企業概要

項目	内容
企業名	山陽物産株式会社
所在地	愛媛県伊予市三秋180番地2
業種	ホテルアメニティグッズ卸売業
特徴等	<ul style="list-style-type: none"> 1991年設立以降、国内外のホテル向けアメニティグッズを取扱う国内有数の大手卸売商社です。 工業米を配合した歯ブラシ・ヘアブラシの製品化を手掛け、業界初のバイオマスマーク認定商品を市場に供給することで、地球環境保全や持続可能な生産形態の確保に積極的に取り組んでいます。

受託内容およびSDGsの達成に向けた取組み

項目	内容
発行日	2019年11月20日
発行額	200百万円
期間	5年
資金使途	設備資金
取組み	バイオマス製品の供給 (目標12「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」) 

SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際目標です。17のゴールと169のターゲットで構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

なお、当行は2019年7月31日にSDGs宣言を行っています。

以上